

## 講座 特別展「鎌倉仏教—高僧とその美術—」

5月1日(土)	鎌倉仏教の特質 鎌倉仏教—高僧とその美術—	関西大学教授 蘭田 香融 主任研究官 西山 厚
5月8日(土)	南都仏教の復興 高僧の筆跡	華嚴宗管長 平岡 定海 館長 山本 信吉
5月15日(土)	鎌倉新仏教の誕生と展開 高僧の絵伝・絵巻	大阪大学助教授 平 雅行 美術室長 河原 由雄
5月22日(土)	高僧の肖像彫刻 高僧の肖像画	東京国立文化財研究所長 西川杏太郎 主任研究官 梶谷 亮治

午後1時30分より、講堂で開催。午後1時開場、先着120名限り。聴講無料。

## ギャラリー・トーク

4月14日(水)	経塚出土の遺品	(本館)	考古室長 井口 喜晴
5月12日(水)	鎌倉仏教	(新館特別展会場)	主任研究官 西山 厚
6月9日(水)	十一面観音像	(本館)	主任研究官 井上 一稔

午後2時より、陳列室で開催。入館者は聴講自由。原則的に毎月第2水曜日に開催。

## 親と子の文化財教室

### 平成5年度〈飛鳥時代の文化財〉

4月10日	「古墳の話」	資料管理研究室長 前島 己基
6月12日	「寺院の成り立ち—飛鳥時代の寺院—」	考古室長 井口 喜晴
8月14日	「飛鳥時代の金銅仏」、9月11日「飛鳥時代の木彫仏」、12月11日「飛鳥時代の絵—玉虫厨子の絵—」、2月12日「鏡や刀に刻まれた文字」、3月12日「飛鳥時代の工芸品」	
10月9日	特別講座「正倉院宝物」	

〈対象〉 小学5・6年生、中学生、高校生および保護者等。児童・生徒のみでも参加できます。

〈日時・場所〉 毎月第2土曜日、午前10時から12時まで。当館講堂・展示室。

ただし5・7・11・1の各月は、特別展等の講座と重なるため、休止します。

〈定員〉 各回100名(先着順)。〈参加費〉無料(入館料とも)。

〈申し込み方法〉 往復はがきで、希望日・住所・氏名・学校学年・電話番号・同伴する保護者等の氏名を記入して、実施日の2週間前までに申し込んで下さい。連続参加の申し込みも受け付けます。

〈申し込み先〉 奈良国立博物館 親と子の文化財教室係

### 夏季講座

#### 唐招提寺の歴史と美術 7月21日(水)～23日(金)

内容および聴講者募集方法については、6月初め頃に当館内に掲示し、また「国立博物館ニュース(東京国立博物館発行)6月号」に掲載します。

開館時間 午前9時より午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

観覧料金(特別展料金で平常展も観覧できます。団体は責任者が引率する20名以上。)

特別展	大人	高・大生	小・中生	平常
				一般
	790	450	250	400
団体	530	250	130	200

特別展	大人	高・大生	小・中生	平常
				一般
	400	130	70	200
団体	200	70	40	70

毎月第二土曜日は、小・中学生無料(正倉院展・共催展等を除く)。

『奈良国立博物館だより』は、1・4・7・10月の各1日に発行します。郵送をご希望の方は、何月号かを明記し返信用封筒(62円切手貼付、宛名明記)を同封して、当館の普及室にお申し込み下さい。

第5号

奈良  
国立博物館  
だより

平成5年 4・5・6月



親鸞聖人像(熊皮御影) 重要文化財 当館蔵

絹本着色 148.8×86.2cm (描表具共)

鎌倉時代

(特別展「鎌倉仏教—高僧とその美術—」より)

## 特別展

### 鎌倉仏教

#### —高僧とその美術—

4月24日(土)～5月30日(日)  
月曜休館(5月3日(祝)は開館)

鎌倉時代は、日本の仏教が復興し、また新時代にふさわしい仏教が発展した時代です。そして民衆の期待に応えた個性豊かな高僧が多彩な活動をおこなった、画期的な時代でもありました。奈良や京都では、伽藍の復興に加えて、教学の充実や戒律の重視など、改革への大きな動きが見られます。一方では、新仏教が誕生し、禅宗も興隆して、日本の仏教の姿が大きく変化しました。

この特別展は、重源・貞慶・高弁(明惠)・俊芻・叡尊、そして源空(法然)・親鸞・日蓮・一遍あるいは栄西・道元・円爾・宗峰妙超、さらには中国からの渡来僧である蘭溪道隆・無学祖元といった、鎌倉時代を代表する二十数人の高僧の代表的な筆跡を中心に、肖像画・肖像彫刻・絵伝、およびそれらの高僧が制作に関与した仏像や絵画などによって構成されています。そしてこれらの文化財によって、それぞれの高僧の人物像や鎌倉時代の仏教の全体像を紹介しようとするものです。

この機会に、現代の日本文化が形成されるうえに多大な影響を与えた鎌倉仏教と、鎌倉時代の仏教美術の特質について理解を深めていただければ幸いです。

## 主な展示品

	本館		新館									
	考古	彫刻	彫刻		絵画	書跡	工芸					
四月	4月1日(木)～6月13日(日) 【古代寺院の形態】 ◎東大寺金堂鎮壇具(東大寺)、方形三尊佛(橘寺出土) (当館)、◎鳳凰文博(南法華寺)、◎石製九輪(山村廃寺出土) (円照寺)、◎粟原寺伏鉢(談山神社)、瓦製五重塔(三ヶ日町出土) (当館)、塑造菩薩像頭部(定林寺出土) (当館)、塑像断片(雪野寺出土) (当館)、百濟出土古瓦、高句麗出土古瓦(当館)、法隆寺出土古瓦(法隆寺)、中宮寺出土古瓦(中宮寺)、興福寺出土古瓦(当館)、東大寺出土古瓦(当館ほか)、唐招提寺出土古瓦(唐招提寺)、蓮花文鬼瓦(奥山久米寺出土) (京都国立博物館)、◎鬼面文鬼瓦(大安寺出土)、花雲文隅木蓋瓦(薬師寺出土) 【墳墓の変遷】 北和城南古墳出土品(当館)、星冢古墳出土品(当館)、珠城山3号墳出土品(当館)、行基舍利瓶断片(当館)、◎出雲荻杵古墓出土品(当館) 【経塚の遺宝】 ◎鍍銀経箱(金峯山経塚出土) (金峯神社)、陶製外筒(伝愛媛北条市出土) (当館)、銅板鍍金宝幢形経筒(当館 写真)、銅経筒(長寛元年銘)・松蓮寺経塚出土(当館)、◎藤原道長願経(金峯山経塚出土) (金峯神社)、◎紙本墨書き法華経(朝熊山経塚出土) (金剛證寺)、◎銅板法華経(長安寺伝来) (当館)、◎線刻藏王権現鏡像(金峯山寺)、◎伝福岡県出土経塚遺物(当館)	4月1日(木)～6月13日(日) 【飛鳥時代】 ◎銅造誕生釈迦仏像(正眼寺)、◎銅造弥勒菩薩半跏像(神野寺)、◎銅造觀音菩薩立像(法起寺) 【白鳳時代】 ◎木造菩薩立像(金龍寺)、◎木造勢至菩薩立像(法隆寺)、◎銅造誕生釈迦仏像(悟真寺)、◎銅板法華説相圖(長谷寺)、木造阿弥陀如來坐像(元興寺町) 【奈良時代】 ◎乾漆十大弟子像(興福寺)、◎乾漆緊那羅像(興福寺)、◎銅造弥勒菩薩坐像(東大寺)、◎銅造薬師如來坐像(当館)、◎木心乾漆義淵僧正坐像(岡寺) 【平安時代】 ◎木造薬師如來立像(元興寺)、◎木造薬師如來坐像(当館)、◎木造十一面觀音立像(当館)、◎木造十一面觀音立像(海住山寺写真)、◎木造十二神將立像(東大寺)、◎木造不動明王二童子像(新薬師寺)、◎木造十一面觀音立像(勝林寺)、◎木造板彫十二神將像(興福寺)、◎木造如意輪觀音坐像(当館)、◎木造菩薩立像、木造五大明王像(当館)、◎木造金剛力士立像(財賀寺)	3月2日(火)～4月11日(日) 6月15日(火)～7月11日(日) 【如来】 ◎銅造誕生釈迦仏像・灌仏盤(東大寺)、◎木造釈迦如來立像(当館)、木造釈迦如來坐像(法隆寺)、◎銅造藥師如來立像(般若寺)、◎木造阿弥陀如來坐像(当麻寺)、木造大日如來坐像(元興寺町)	3月2日(火)～4月11日(日) ◎釈迦三尊像(総持寺)、◎阿弥陀五尊像(一乗寺)、◎華嚴五十五所絵巻(東大寺)、◎華嚴海會善知識図(東大寺)、◎五大虛空藏菩薩像(大覚寺)、◎十二天像(伊舍那天・梵天・地天)(西大寺)、◎信貴山縁起(延喜加持巻)(朝護孫子寺)	3月2日(火)～4月11日(日) ◎東大寺開田図(1)越前国坂井郡高串村東大寺大修多羅供分田図(2)越中国礪波郡石粟村官施入田図(当館)、◎西大寺寺領絵図(1)西大寺与秋篠寺堺相論絵図(2)大和国添下郡京北班田図(西大寺)、◎阿弥陀悔過料資財帳(東大寺)	3月30日(火)～4月11日(日) 中尊寺 ◎鉄宝塔(西大寺)、◎金銅錫杖頭、◎金銅草花文磬(峯定寺)、◎金銅蓮華文磬、◎金銅透影尾長鳥文華鬘、刺繡三如意及び名号像(当館)、◎黒漆塗経箱(中尊寺)、◎金銅透影経筒(万德寺)、◎金銅四天王五鉢(弥谷寺)、◎線刻阿弥陀如來鏡像(当館)、◎銅梵鐘(当館)						
五月	5月14日(月)～6月13日(日) 休館 改修工事のため				4月12日(月)～23日(金) 休館	特別展「鎌倉仏教—高僧とその美術—」 4月24日(土)～5月30日(日) 月曜休館(5月3日(祝)は開館)	【主な出陳品】 (陳列期間の限られるものが多くありますので、別に作成する陳列替表でお確かめ下さい。) ◎仏舍利願文(前田育徳会)、◎俊乗上人(重源)坐像(東大寺)、◎南無阿弥陀仏作善集(東京大学史料編纂所)、◎明本抄(貞慶筆)(興福寺)、◎笠置曼茶羅図(大和文華館)、◎興正菩薩(觀尊)坐像(西大寺)、◎金銅宝塔(觀尊發願)(西大寺)、◎誓願寺孟蘭盆緣起(榮西筆)(誓願寺)、◎明惠上人(高弁)像(高山寺)、◎土沙勤信記並別記(高弁筆)(大東急記念文庫)、◎華嚴宗祖師絵伝(高山寺)、春日權現駿記絵(宮内庁)、◎泉涌寺勤縁疏(俊芻筆)(泉涌寺)、◎法然上人(源空)坐像(当麻寺奥院)、◎法然上人絵伝(知恩院)、◎源空書状(興善寺) ◎親鸞聖人像(鏡御影)(西本願寺)、◎教行信証(親鸞筆)(東本願寺)、◎西方指南抄(親鸞筆)(専修寺)、◎日蓮聖人像(淨光院)、◎神國王御書(日蓮筆)(妙顯寺)、◎一遍上人絵伝(清淨光寺・歡喜光寺)(東京国立博物館)、◎一遍上人立像(長樂寺)、◎普勸坐禪儀(道元筆)(永平寺)、◎円爾墨跡(遺偈)(東福寺)、◎大覺禪師(蘭溪道隆)像(建長寺)、◎達磨図(蘭溪道隆賛)(向嶽寺)、◎無学祖元墨跡(偈語)(根津美術館)、◎大應國師(南浦紹明)像(興徳寺)、◎清拙正澄墨跡(遺偈)(常盤山文庫)、◎大燈國師(宗峰妙超)像(大徳寺)、◎宗峰妙超墨跡(看詮真詮榜)(真珠庵)、◎宗峰妙超墨跡(閑山字号)(妙心寺)	出陳総数139件(国宝26件、重要文化財88件)	 ◎俊乗上人(重源)像 東大寺	 ◎一遍上人絵伝 第7巻(部分) 東京国立博物館	 ◎大燈國師(宗峰妙超)像 大徳寺	
六月	6月14日(月)～8月13日(金) 休館 改修工事のため		3月2日(火)～4月11日(日) 6月15日(火)～7月11日(日) 【菩薩】 ◎銅造觀音菩薩立像(法隆寺)、◎木造准胝觀音立像、◎木造聖觀音立像、◎木造地藏菩薩立像(東大寺)、◎木造明星菩薩立像(弘仁寺) 【明王】 ◎木造不動明王坐像(正寿院)、銅造不動明王立像(当館)、◎木造愛染明王坐像(当館) 【天】 ◎木造十二神將立像(室生寺)、木造十二神將立像(当館)、◎木造大黑天立像(興福寺)、木造大黒天立像(西大寺)、木造大黒天立像(当館)、◎木造持國天立像(東大寺)、木造多聞天立像(東大寺)、木造四天王立像(靈山寺) 【垂迹神】 ◎銅造藏王権現立像(当館)、銅造藏王権現立像		6月15日(火)～7月11日(日) ◎釈迦三尊像(当館)、◎禪宗祖師図(清涼法眼大師・雲門大師)(天竜寺)、◎法華曼荼羅(松尾寺)、◎尊勝曼荼羅(当館)、◎愛染明王像(宝山寺)、◎十二天像(毘沙門天・日天・月天)(西大寺)、◎法華經宝塔曼荼羅(談山神社) 特集展示「絵画にみる地獄と極楽」 阿弥陀如來像(当館)、◎四十九化仏阿弥陀來迎図(光明寺)、◎阿弥陀十六觀想図(阿弥陀寺)、◎当麻曼荼羅(長谷寺)、◎六道絵(黒繩・衆合・阿鼻地獄)、(聖衆來迎寺)、◎十王図(陸仲淵筆)(当館)、◎地獄草紙(当館)、覺禪抄(焰魔天法)(勸修寺)	6月15日(火)～7月11日(日) ◎増一阿含經(善光朱印經)(薬師寺)、◎大般涅槃經(中尊寺經)(金剛峯寺)、◎紫紙金字金光明最勝王經(後宇多天皇宸翰御願經)(当館)、◎神護寺如法執行問答(高弁筆)(当館)、◎觀音菩薩(觀音菩薩)(当館)、◎弘法大師二十五箇条遺告(当館)	6月15日(火)～7月11日(日) ◎鉄宝塔(西大寺)、◎金銅草花文磬(峯定寺)、◎金銅透影迦陵頻伽文華鬘(中尊寺)、◎銅三具足(聖衆來迎寺)、銅金山寺香炉(長谷寺)、◎金銅密教法具(巖島神社)、◎木製彩色蓮華文華鬘(靈山寺)、◎金銅透影蓮華文華鬘(神照寺)、◎金銅透影経筒(万徳寺)、◎黒漆孔雀文戲金経櫃(当館)、◎金銅宝珠鉢、◎線刻阿弥陀如來鏡像(当館)、線刻藏王権現鏡像(当館)、十一面觀音懸仏(当館)、◎山王十社懸仏(当館)、◎銅鉢鼓(手向山神社)、◎銅梵鐘(当館) 特集展示「笈」 木製漆塗笈、木製漆塗笈(高山寺)、木製金銅裝笈(長谷寺)、木製金銅裝笈(松尾寺)、木製金銅裝笈(当館)、木製金銅裝笈(当館)、修驗板笈(当館)					

●国宝、◎重要文化財。 展示品は都合により一部変更する場合があります。